

令和6年2月21日

国土交通省 中部地方整備局

令和5年度 中部地方整備局入札監視委員会 第一部会第2回定例会議等を開催しました

－ 議事及び審議概要を公表します －

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱により設置された学識研究者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

1. 開催日時及び場所
日 時：令和6年1月18日(木) 10時00分～12時00分
場 所：名古屋合同庁舎第2号館 3階 整備局大会議室
2. 議事概要
 - 令和5年度 中部地方整備局入札監視委員会 第一部会 第2回定例会議
令和5年度上半期(令和5年4月から令和5年9月まで)に発注した工事等の中から抽出した9件の事案について、審議を行いました。
内容については「別添」のとおりです。
 - 局長審議事項の部会
中部地方整備局入札監視委員会規則第2条第四号(局長が審議を要すると認める事項)を審議する部会を、第2回定例会議に引き続き開催しました。
審議事案は1件で、内容については「別添」のとおりです。
3. 配布先
中部地方整備局記者クラブ
4. 問い合わせ先
中部地方整備局
主任監査官 鈴木 秀一 TEL052-953-8113

令和5年度 中部地方整備局入札監視委員会
第一部会 第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和6年1月18日（木） 10時00分～11時40分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 整備局大会議室	
委員	<p>部会長：藤田 素弘（名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授） 部会長代理：土生 未来子（弁護士） 委員：金子 敬明（名古屋大学 大学院 法学研究科 教授） 中筋 由紀子（愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授） 水野 大（公認会計士）</p> <p style="text-align: right;">（委員は五十音順）</p>	
審議対象期間	令和5年4月1日～令和5年9月30日	
抽出案件 総件数 9 件	審議案件は 別添「抽出事案一覧表」のとおり	
【工事】		
一般競争入札方式 （ W T O ）	2 件	
一般競争入札方式	1 件	
随意契約方式	1 件	
【建設コンサルタント業務等】		
簡易公募型 プロポーザル方式	1 件	
簡易公募型競争方式	1 件	
指名競争入札方式	1 件	
【役務の提供等及び物品の製造等】		
一般競争入札方式	1 件	
企画競争方式	1 件	
委員からの 意見・質問、 それに対する 回答等	意見・質問及び回答 別添「委員からの意見・質問、それに対する回答等」のとおり	
委員会による 意見の具申 又は勧告の内容	なし	

抽出事案一覧表

(期間：令和5年4月1日～令和5年9月30日)

【工事】

番号	工事名	工種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
1	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事) 令和5年度 設楽ダム本体建設第1期工事	一般土木	5	5	R5.7.27	令和5年度設楽ダム本体建設第1期工事 鹿島・戸田・竹中土木特定建設工事共同企業体	20,807,600	91.89	設楽ダム工事事務所(本官契約)
2	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事) 令和5年度 東海環状鎌田川橋鋼上部工事	鋼橋上部	19	11	R5.9.25	(株)横河ブリッジ	3,155,900	92.99	北勢国道事務所(本官契約)
3	(一般競争入札方式) 令和5年度 富士砂防事務所管内整備工事	一般土木	2	2	R5.4.12	(株)中村組	192,830	99.20	富士砂防事務所(分任官契約)
4	(随意契約:特命) 令和5年度 新豊根ダム主放流設備修繕工事	機械設備	1	1	R5.7.21	佐藤鉄工(株)	9,790	99.11	浜松河川国道事務所(分任官契約)

【建設コンサルタント業務等】

番号	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
5	(簡易公募型プロポーザル方式) 令和5年度 矢作ダム排砂施設検討業務	土木コン	1	1	R5.6.23	令和5年度 矢作ダム排砂施設検討業務建設技術研究所・ダム技術センター設計共同体	44,000	100.00	矢作ダム管理所(分任官契約)
6	(簡易公募型競争) 令和5年度 153号伊那市東春近地区用地調査業務	補償コン	20	18	R5.6.12	長姫調査設計(株)	13,695	78.95	飯田国道事務所(分任官契約)
7	(指名競争) 令和5年度 静岡地方・家庭裁判所沼津支部仮庁舎等工事監理業務	建築コン	11	5	R5.8.16	石井建築設計(株)	3,740	93.33	静岡営繕事務所(分任官契約)

【役務の提供等及び物品の製造等】

番号	業務名	業務種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
8	(一般競争入札方式) 令和5年度 高山国道NAS及び監視端末購入	物品の販売	1	1	R5.7.18	朝日電気工業(株)	1,793	60.21	高山国道事務所(分任官契約)
9	(企画競争) 令和5年度 中部道路メンテナンスセンター広報戦略検討業務	役務の提供等	1	1	R5.7.25	(株)エム・シー・アンド・ピー	7,975	100.00	中部道路メンテナンスセンター(分任官契約)

別添

委員からの意見・質問、それに対する回答等

(1) 報告

- ①工事に係る入札方式別発注工事一覧
- ②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧
- ③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧
- ④談合情報等の対応状況
- ⑤指名停止等の運用状況一覧表
- ⑥再度入札における一位不動状況
- ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況
- ⑧一者応札の発生状況
- ⑨不調・不落の発生状況
- ⑩高落札率の発生状況

意見・質問	回 答
なし	

(2) 審 議(1)

会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び工事種別等を考慮したうえで抽出したものである。

抽出案件名	意見・質問	回 答
1. 令和5年度 設楽ダム本体建設第1期工事	カーボンニュートラルに関わる技術提案は、どのような内容か。	CO2排出量を削減する提案として、排出量の少ない建設機械の導入や、その燃料に関する提案などである。
	技術提案に「騒音対策」の項目があるが、どのような意図があるのか。 また、実際の対策とはどのようなものか。	建設工事現場の近隣に集落があり、住民が騒音について心配されているので、それに対する配慮である。 集落に近い箇所ではデシベル観測をして、その数値が抑えられる手法や対策が取れるかなどを評価している。
2. 令和5年度 東海環状鎌田川橋鋼上部工事	入札結果について、「無効」が多いようだがその理由とは何か。	調査基準価格を下回り無効となったもので、受注意欲の表れだと思われる。 経費以外の部分で値を下げたり、または公表されていない資機材の部分で乖離があった。
	箱桁の防食対策の提案について、工場製造時に行うものや、施工時に行うものなど、どのような提案だったのか。	個々の具体の提案について説明はできないが、防食性に富んだ鋼材や塗装に関する提案があった。
3. 令和5年度 富士砂防事務所管内整備工事	評価項目の「技術者の能力」の加算点について、最大14点に対し、大幅に下回る5点、5.5点という点数だが、どのように評価しているのか。	技術者の能力の中身として、同種工事の実績、継続教育の取得状況、表彰実績などの複数の項目で14点満点で評価している。
	満点から随分と低い点数だが、期待していた基準を下回るということか。	少し低い評価となるが、この工事を担当するに当たって技術者の能力が不足しているということではない。

抽出案件名	意見・質問	回 答
4. 令和5年度 新豊根ダム主放流設備修繕工事	<p>修繕の対象であるサイドローラが損傷すると、ゲートが開かなくなるとか動かなくなるといふことがあるということか。</p> <p>また修繕にはどれくらいの期間を要するのか。</p>	<p>ゲートの開閉は可能だが、動かした際に横ぶれが生じると堤体やゲートなどに損傷を与えてしまうため、サイドローラは必要。</p> <p>この工事は、約1か月で完了している。</p>
5. 令和5年度 矢作ダム排砂施設検討業務	<p>今回受注したこの業者と置土実験をした業者とは、業態上どういう関係なのか。</p>	<p>実験をするに当たっての計画検討については、既往の検討業務で行っており、その検討業務には今回受注した業者も関わっているが、実験自体には関わっていない。</p> <p>実際の実験は、維持工事で土砂を置き、別の業務で観測等を行う内容となっている。</p>
	<p>この業務では、再検討・見直しを実施することだが、以前にも同様の業務が行われており、2回目、3回目ということになるのか。</p>	<p>当初は、排砂工法なども含め概略的な検討から始めている。その後、それらの検討を踏まえ、それぞれの工法についての実現性等の確認を、模型実験等も行いながら検討を進めてきた。</p> <p>今回は、これまでの検討を踏まえ、また計画流入土砂量の見直しに基づき再検討を行うものである。</p>
	<p>1者しか応札していないが、他者は参加しづらい業務なのか。</p>	<p>業務実績などの参加資格要件は拡大している。</p> <p>資料を入手したが参加しなかった者に聞き取ったところ、業務に必要な技術者の確保ができなかった。業務内容を十分に把握するための体制や時間の確保が困難なため断念したということであった。</p> <p>今後は、過去の経緯を把握する時間の確保や、複数年契約の要否などを検討するなど、より多くの者に参加して頂けるよう努めていきたい。</p>
6. 令和5年度 153号伊那市東春近地区用地調査業務	<p>調査基準価格と同額の入札価格者が多数いるが、このような状態は仕方がないのか。</p>	<p>積算に必要な基準や調査基準価格の算出方法が公表されていることから、受注意欲が高い多くの者が、それぞれ算出した調査基準価格で入札したと推察している。</p>
	<p>多数の参加が予想されたということだが、何者を予想していたのか。</p>	<p>要件を満足する者は、107者いた。</p> <p>そのため、簡易公募型競争入札方式を採用した。</p>
	<p>参加資格で営業拠点を飯田国道事務所管内としているが、選定の際に、営業拠点で評価の配点(1点、0点)があるのはなぜか。</p> <p>また地域精通度の評価の項目もある。参加資格を営業拠点で縛る必要はあるのか。</p>	<p>営業拠点(本店、支店、営業所)に関しては、地元企業の育成の観点において、配点で優劣を付けている。</p> <p>地域精通度については、地域での業務経験からこの地域で土地勘に明るい業者を優位としている。</p>
	<p>競争参加資格が、飯田国道事務所管内に本支店営業所がある者としているので、営業拠点の長野県内に本支店営業所がある者の点数配点はあり得ないのではないか。</p> <p>配点の仕方について、検討を要するのではないか。</p>	<p>配点の仕方については、検討をして、改める必要があれば改めさせて頂く。</p>
7. 令和5年度 静岡地方・家庭裁判所沼津支部仮庁舎等工事監理業務	<p>どのような工事でも「監理」を行うのか。</p> <p>今回、特別監理をしなければならない理由があったのか。</p>	<p>官庁営繕、建築に関わる工事については、「監理業務」を発注している。</p>
	<p>監理業務が頻繁にあれば、予定価格の想定はできると思うが、なぜ予定価格を大幅に上回る入札者がいるのか。</p>	<p>積算については、単価も決まっており、ルールに基づいて概ね算出できるが、経費の計上によって入札価格が高くなっていると思われる。</p>

抽出案件名	意見・質問	回 答
8. 令和5年度 高山 国道NAS及び監視 端末購入	機器自体は特殊なものではないのに、参加意思の提出者が、なぜ1者だけでなのか。	機器自体は全く特殊なものではなく、物品を販売するだけなので、いろいろな業者が参画できる要素はあると考える。金額がそれほど高額ではないのが、原因の一つではないかと推察する。
	1者入札なのに、落札率が低い。予定価格が高過ぎるのではないか。どのように予定価格を算定しているのか。	予定価格については、入札参加者から参考見積書を徴取しており、メーカーの提示価格も踏まえて予定価格を算出している。参考見積書と予定価格には、差異は無かった。当入札者は、他の入札者の存在は分からず、競争を想定して低めの価格で入札をしたと考える。
9. 令和5年度 中部 道路メンテナンスセ ンター広報戦略検 討業務	1者応募だが、どのような理由なのか。	この業務は、道路のメンテナンスの重要性などを広報していくもので、内容的には、「メンテナンス」というかなり特化したもの。「道路メンテナンス」という特殊性から参加者が少なかったと想定している。今後については、公告期間を少し長くすることも考えている。
	業務を実施した効果の検証はしているのか。	この業務は、効果測定は行っていないが、今後進めていきたい。
	この業務の「説明書」には、概算予算額が記載されているが、どのようなときに金額を示すものがあるのか。	概算金額を提示して業務規模を示し作業量を理解してもらう。仕様が決まっていないプロポーザルのような入札方式の場合には、概算金額を提示して、範囲内でアイデアを出してもらい最適な者を特定する。

局長審議事項の部会 審議概要

開催日及び場所	令和6年1月18日（木） 11時40分～12時00分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 整備局大会議室	
委員	<p>部会長：藤田 素弘（名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授）</p> <p>部会長代理：土生 未来子（弁護士）</p> <p>委員：金子 敬明（名古屋大学 大学院 法学研究科 教授）</p> <p>中筋 由紀子（愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授）</p> <p>水野 大（公認会計士）</p> <p style="text-align: right;">（委員は五十音順）</p>	
審議	当部会では、中部地方整備局入札監視委員会規則第2条第四号に基づき、局長が審議を要すると認める審議事項を、第一部会委員に、その対象事案の契約方式の決定や応募要件等の設定の理由及び経緯について、審議して頂いた。	
審議事案	令和5年度 1号近鉄四日市駅交通ターミナル整備工事にかかる設計業務	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	設計交渉・施工タイプを採用した理由とはなにか。	バスターミナル事業ということで、デザインへの配慮など多方面と交渉しながら、具体の設計をゼロから作り上げていかなければならないものである。またそれらを踏まえた工事を行うことから、このタイプを選択している。
	設計交渉・施工タイプだが、受注業者が交渉する相手は、発注者である国土交通省になるのか。	基本は、発注者が対象である。ただ、この業務では、条件を交渉しながら設計をし、施工方法も設計に取り込むものになるため、四日市市や学識経験者が集まった検討委員会の意見を踏まえ、発注者が、多方面と調整を図りながら進めるものである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	<p>今回の部会は、不正を防止する観点で審議事案が提示され、非常に有意義な審議だったと考えます。</p> <p>定例会議とは別の部会であることは理解できるが、事案の審議であれば、委員会による抽出事案とあわせて、通常の定例会議のなかで、同じように審議をすればいいのではないかと思います。</p> <p>今後、そのことについてはご検討下さい。</p>	